



令和6年度和歌山県高等学校生徒科学研究発表会

～きのくに探究フェスティバル2024～

12月10日(火)、和歌山ビッグホールにて「令和6年度和歌山県高等学校生徒科学研究発表会～きのくに探究フェスティバル2024～」が開催されました。本校からは環境科学科2年生と普通科2年生(理系)、環境科学科1年生・理学部1年生の生徒280名が参加しました。本校以外にも海南高校、日高高校、田辺高校、近畿大学附属和歌山高校、粉河高校、新宮高校の皆さんが参加しました。ポスターセッションでは、100テーマのポスターが掲示され、環境科学科2年生と普通科2年生(理系)の生徒は一生懸命に発表を行い、環境科学科1年生の生徒は熱心に発表を聞いている姿が印象的でした。また、他校の生徒とも積極的に意見を交換することができました。昨年度からは「生徒投票賞」を設けており、今年度は本校から以下の4班が入賞できました。

「美人の特徴の移り変わり」

普通科2年生(理系)：木下海空翔、九鬼琉杜、藪田純基、池原紀海人、東山芽生、岡部希咲

「カエデの種子を応用した風力発電の風車の開発」

環境科学科2年生：岸本彩乃、柏田奈緒、三島有央、除田望央

「旧南田井ノ瀬橋撤去前までのワンドにおける水生生物の生態報告」

理学部1年生：柏木聡太郎、川島弓楽、田村魁都、西川奏希、雑賀道行、佐藤まのあ

「アメリカザリガニから生分解性プラスチックを作る」

環境科学科2年生：前田悠仁、瀧井康志、小向陽斗、児玉和奏、上野千優、柴田瑞稀

口頭発表のセッションでは、本校の環境科学科2年生ものづくりゼミの岸本彩乃さん、柏田奈緒さん、三島有央さん、除田望央さんが「カエデの種子を応用した風力発電の風車の開発」というテーマで発表を行いました。また、「SSH取組紹介」では1年生環境科学科の小谷咲貴さん、中村日彩さんが発表を行ってくれました。

他校の生徒や先生、SSH運営指導委員の方からいただいた助言を、今後の研究に反映させてもらいたいと思います。1月31日(金)開催予定の向陽SSH成果発表会が楽しみです！

